

2021年9月期（第21期）  
第2四半期決算  
および会社説明資料

2021年5月13日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

-  1 会社概要
-  2 業績概要
-  3 事業TOPICS
-  4 成長戦略
-  5 事業概要とビジネスモデル
-  6 当社の強み

# 1.会社概要



# 1-1. 会社概要

商号

株式会社 カナミックネットワーク

設立

2000年（平成12年）10月20日

資本金

3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）

上場取引所

東証一部市場（証券コード：3939）

所在地



主な事業

医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業  
医療・介護・子育て分野におけるプラットフォームサービス事業

## 人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。  
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

### 【社名の由来】

カナミックネットワークの社名は、「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

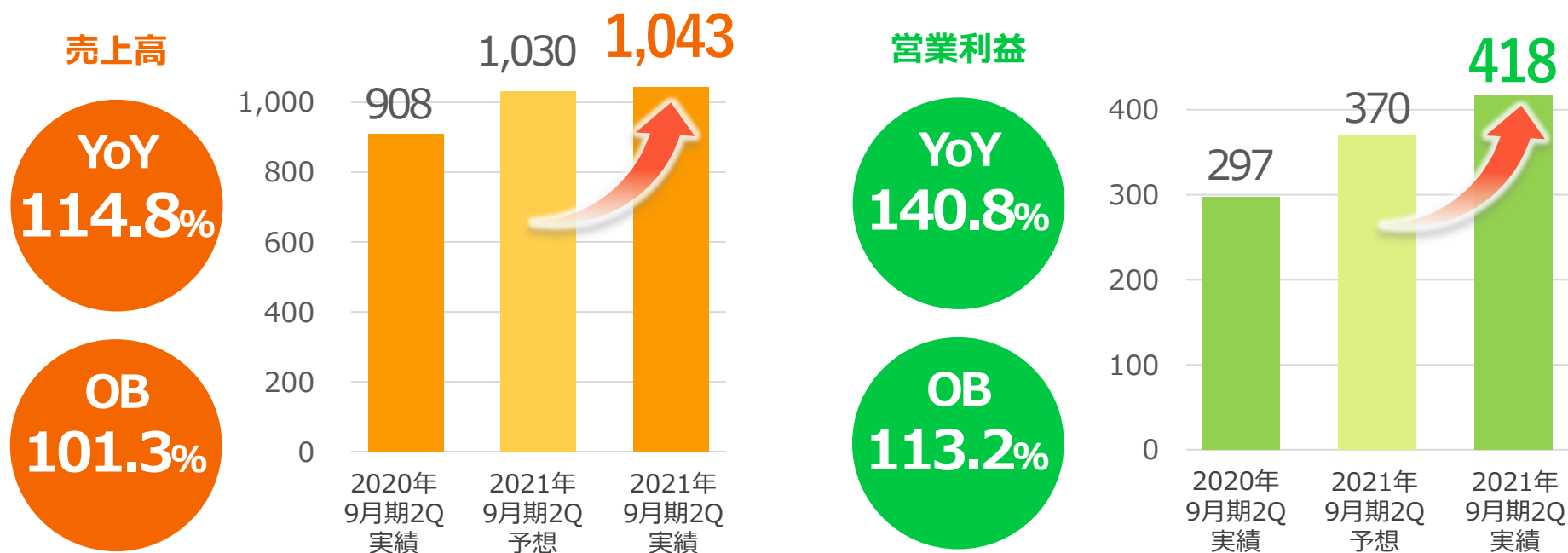
### 【経営理念】

当社は「超高齢社会における地域包括ケアをクラウドで支える」という経営理念の基、医療・介護・健康情報等を法人・職種の枠を超えてリアルタイムに「情報共有」+「コミュニケーション」+「利活用」ができるICTプラットフォームを提供することで、患者・家族がより質の高い医療・介護サービスを受けられることを目指して事業を展開しております。

## 2. 業績概要



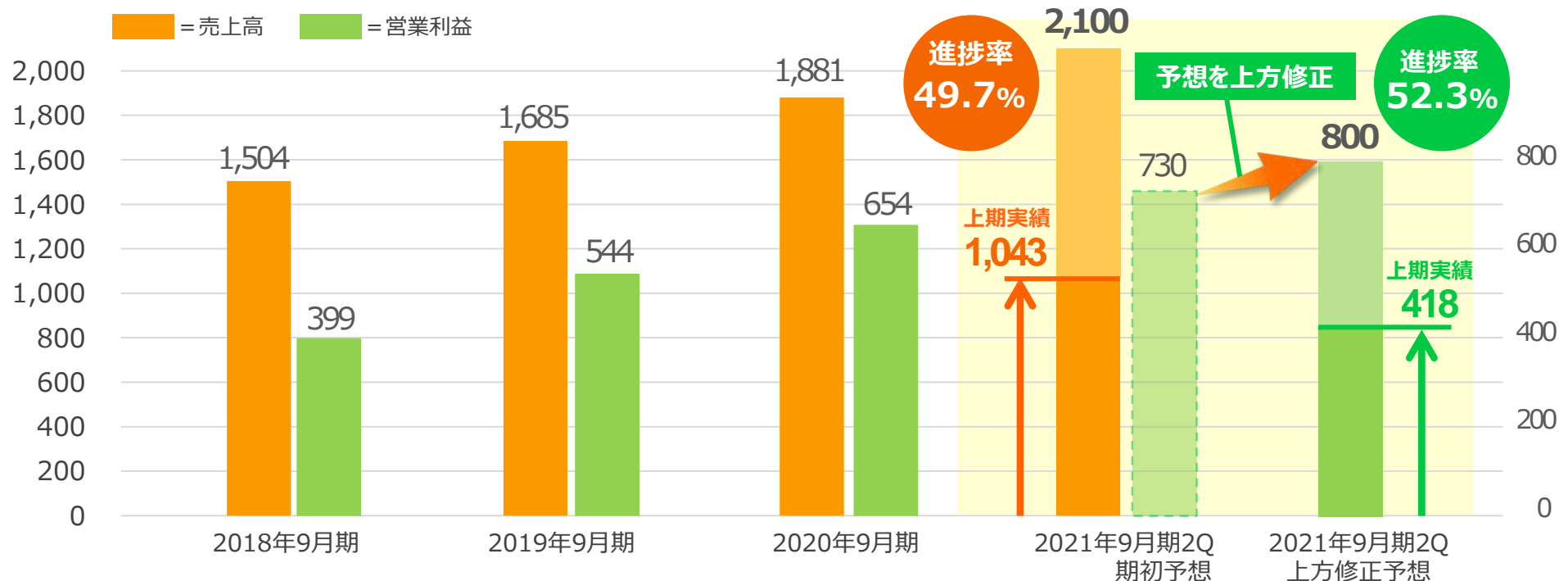
# 2-1.2021年9月期 第2四半期 実績



(単位：百万円)

	前年同期	2021年9月期 第2四半期			差異	
	実績金額	予想金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)	達成比 (%)
<b>売上高</b>	908	1,030	<b>1,043</b>	<b>100.0</b>	114.8	101.3
<b>営業利益</b>	297	370	<b>418</b>	<b>40.1</b>	140.8	113.2
経常利益	317	370	<b>423</b>	<b>40.6</b>	133.5	114.4
当期純利益	212	258	<b>295</b>	<b>28.3</b>	138.6	114.4
<b>1株当たり当期純利益</b>		5.36	<b>6.13</b>			

## 2-2.通期公表値の上方修正と進捗率について



(単位：百万円)

	2018年 9月期	2019年 9月期	2020年 9月期	2021年9月期				
				上期実績	期初予想額	修正予想額	差異	増減率 (%)
売上高	1,504	1,685	1,881	1,043	2,100	2,100	-	-
営業利益	399	544	654	418	730	800	70	9.60
経常利益	380	543	676	423	730	800	70	9.60
当期純利益	256	357	472	295	510	550	40	7.80

1株当たり当期純利益

10.60

11.43

※2020年9月期より連結決算に移行したため、2019年9月期以前の実績は単体決算の実績を用いております。



# 2-3.2021年9月期 第2四半期 実績 サービス別

■対前年比

クラウド

YoY  
**110.6%**

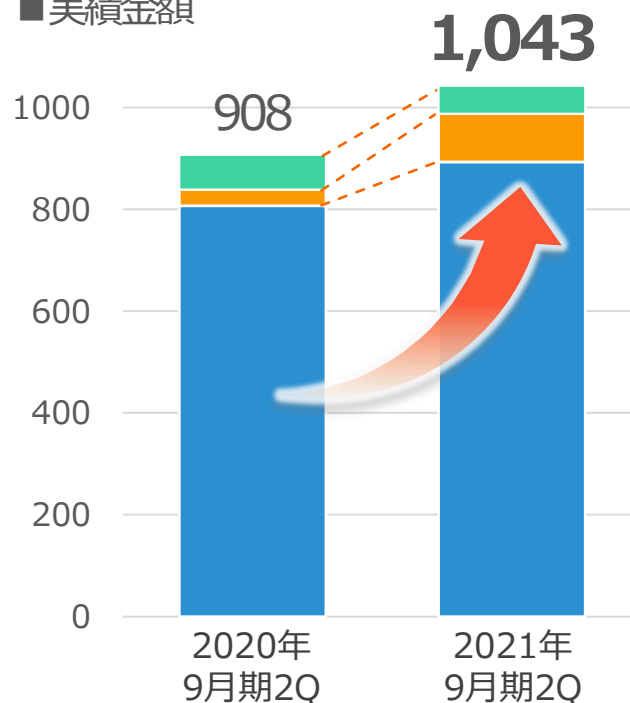
プラットフォーム

YoY  
**291.4%**

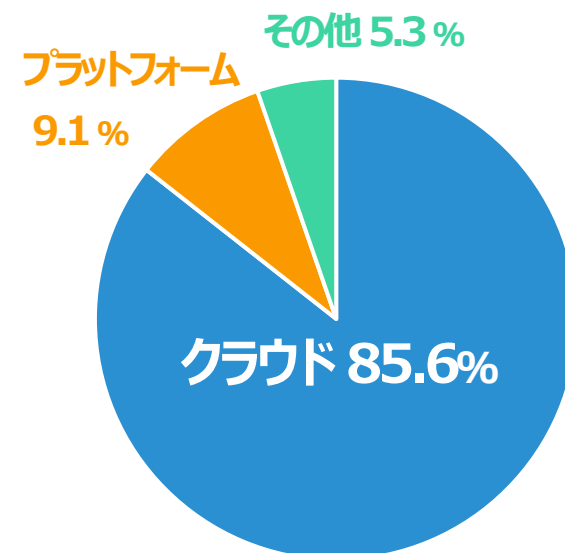
その他

YoY  
**80.2%**

■実績金額



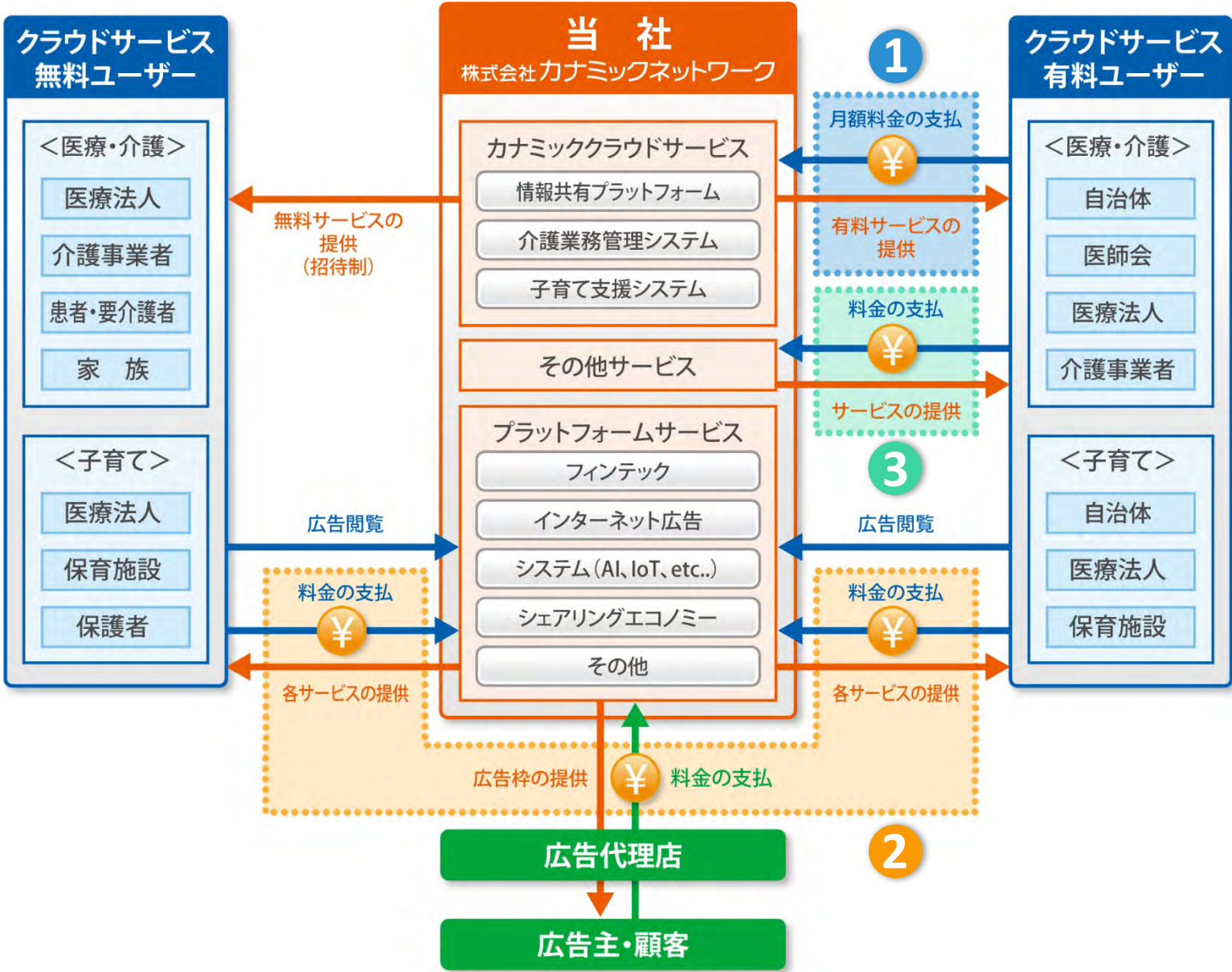
■構成比



(単位：百万円)

	2020年9月期 第2四半期 実績		2021年9月期 第2四半期 実績		対前年差異	
	金額	構成比 (%)	実績金額	構成比 (%)	金額	前年比 (%)
クラウド	807	88.8	893	85.6	85	110.6
プラットフォーム	32	3.6	95	9.1	62	291.4
その他	68	7.6	55	5.3	-13	80.2
合計	908	100.0	1,043	100.0	134	114.8

# 2-4. 医療介護クラウドサービス事業系統図



単一セグメントですが各サービス毎の売上高を開示しております。

## 2021年9月期 第2四半期

### 1 カナミッククラウドサービス

売上高：893百万円  
(売上構成比：85.6%)  
(前年同期比：110.6%)

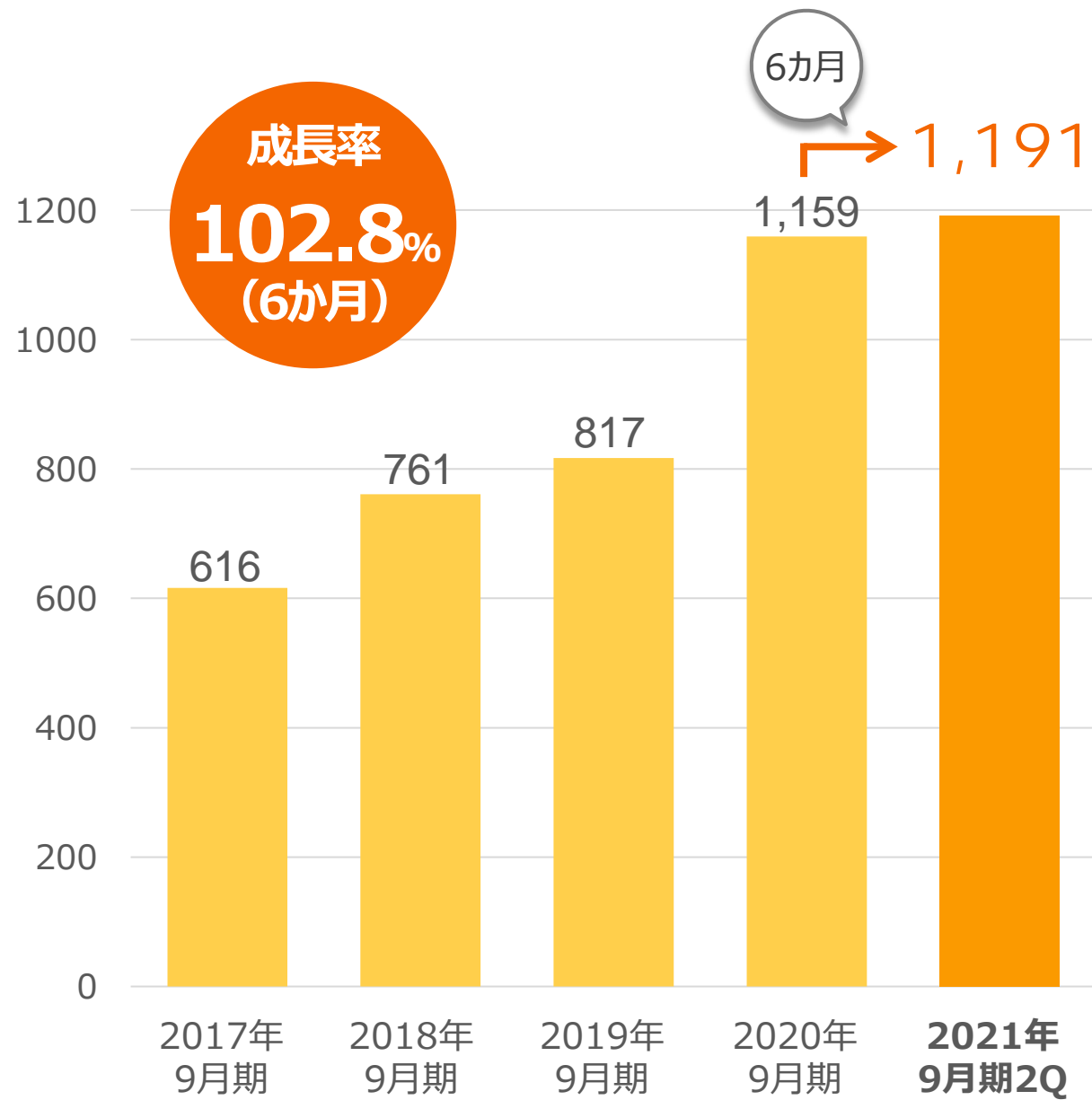
### 2 プラットフォームサービス

売上高：95百万円  
(売上構成比：9.1%)  
(前年同期比：291.4%)

### 3 その他サービス

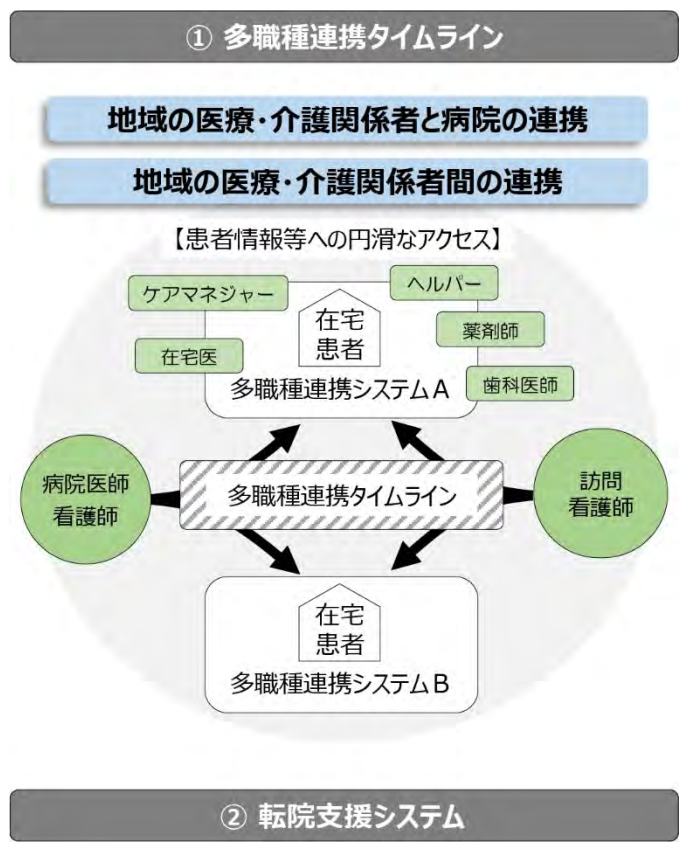
売上高：55百万円  
(売上構成比：5.3%)  
(前年同期比：80.2%)

# 2-5.クラウドサービス 導入地域数推移



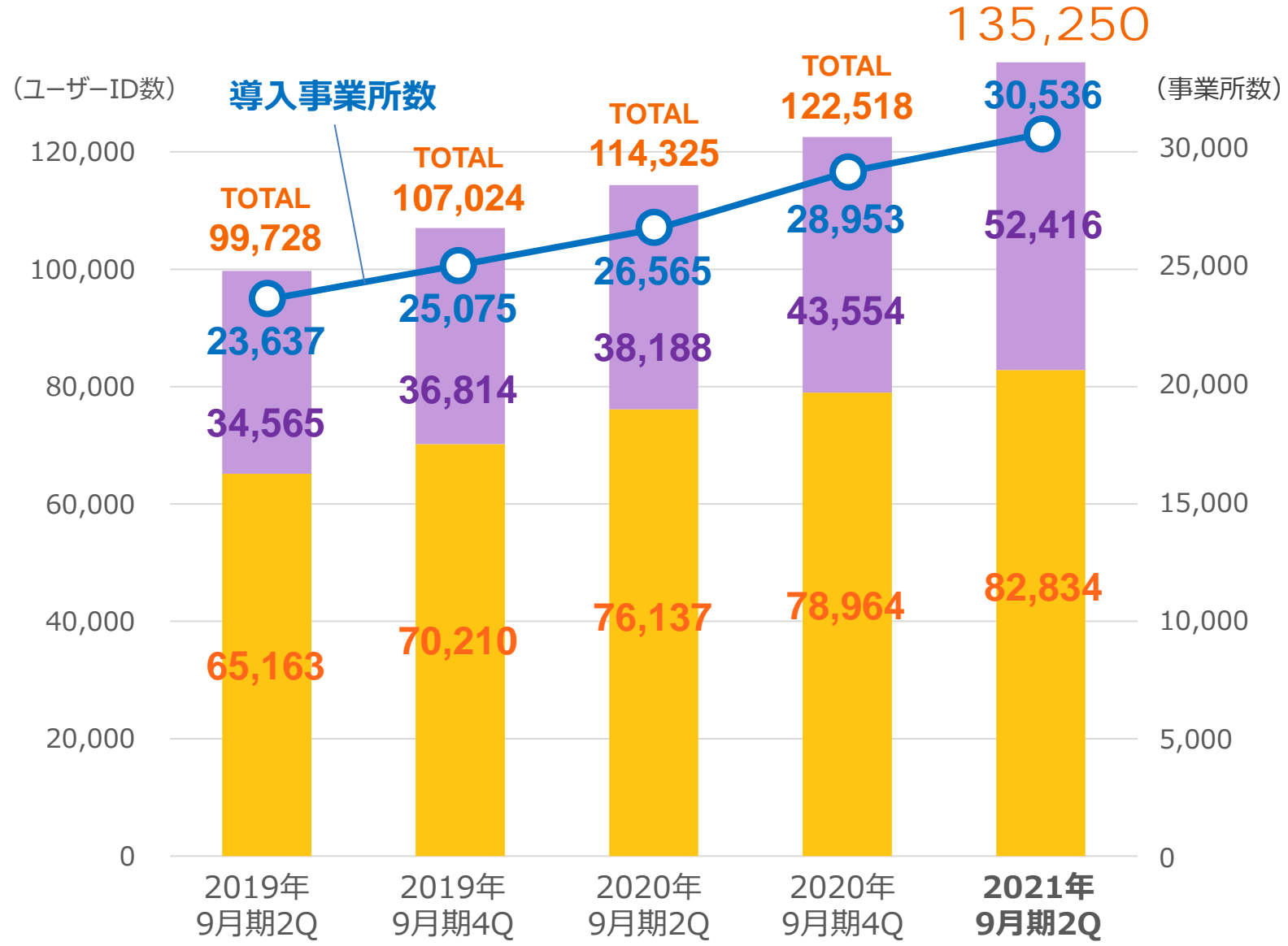
※地域数の単位は、厚生労働省が想定する地域包括ケアの人口3万人程度の「中学校区」

## 東京都全域 「東京都多職種ポータルサイト」を受注



# 2-6.クラウドサービス ユーザーID数と導入事業所数推移

■ =有料ユーザー ■ =無料ユーザー



2021年9月期2Q

成長率 6か月  
**110%**  
TOTAL

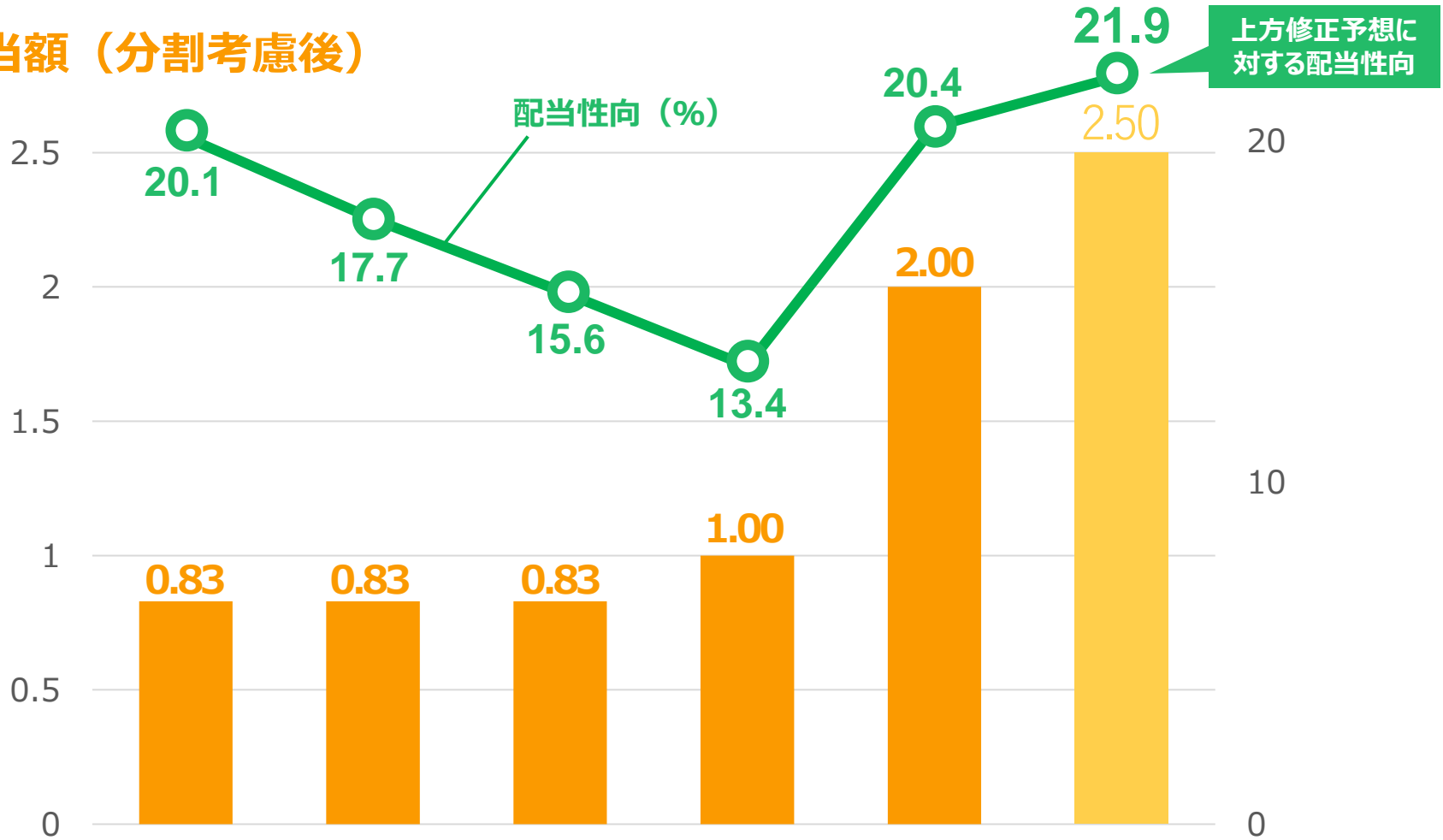
成長率  
**120%**  
無料ユーザー

成長率  
**105%**  
有料ユーザー

# 2-7.株主還元

2020年9月期より、配当性向は20%以上を基準としております。

## ■ 配当額 (分割考慮後)



(参考：実際の配当額) 30.00円 5.00円 2.50円 1.00円 2.00円 2.50円

2016年9月期 2017年9月期 2018年9月期 2019年9月期 2020年9月期 2021年9月期予想

## 2-8.株主還元

当社株式への投資魅力を高め、当社株式をより多くの方に保有していただくことを目的として抽選式の株主優待制度を導入いたしました。

2020年9月期より株主優待は昨今の新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し抽選式株主優待制度の優待内容を旅行券からJCBギフトカードに変更いたしました。

### 優待①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を保有の株主様

抽選で**10名様**に

**20万円相当のJCBギフトカード** 贈呈

### 優待②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に

**20万円相当のJCBギフトカード** 贈呈

**Wチャンス**

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立合いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意願います。

※当期は、2021年9月30日時点の株主名簿に記載または記載され100株以上保有の株主様より実施いたします。なお②は、2020年9月30日、2021年3月31日、及び2021年9月30日の全ての基準日に於ける株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

# 3.事業TOPICS

## 2021年4月、いよいよ始まる「介護DX元年」

### 地域包括ケアシステムの推進

情報共有システムで多職種連携



### 科学的介護（LIFE）の取組み推進

データ活用で介護サービスの質向上



### 対面会議からオンライン会議へ

会議や多職種連携におけるICT活用



### 署名・押印の見直し（印鑑レス）

電磁的記録による保存等



### IoT、ICT導入で体制要件緩和

見守り機器導入で夜間人員配置の緩和



2021年度介護報酬改定では、「感染症や災害への対応力強化」、「自立支援・重度化防止の取組みの推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」といった目標の中で、ITの活用を推進・評価する方針が示されています。



### 上場や成長を目指す介護事業者支援のため 株式会社識学と業務提携



更なる生産性の向上による経営の健全化や上場を目指す企業の組織改革支援に貢献すべく、識学社が提供する「マネジメントコンサルティングサービス」を提供することで、医療・介護事業における人材不足や組織運営において課題を抱える法人を継続的に事業拡大が可能な組織へ転換することの支援を行うべく、業務提携をいたしました。

## 面倒な請求書・領収書発行業務をDXにより効率化！



クラウドで作成した介護サービス利用者向けの請求書と領収書の「発行」「連絡」をWeb上で完結できる「カナミックかんたんWeb明細」と、郵送で請求書・領収書をお渡しする場合の「印刷」「封入封緘」「郵送」の事務代行を当社が行う「カナミックかんたん郵送代行（BPO）」。

請求書・領収書発行の作業にかかる人件費や、事務作業時間の大幅な削減、ペーパーレス化、介護現場での業務負荷を軽減します。

### 「健康経営優良法人 2021」に認定



# 健康経営優良法人

Health and productivity

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として、経済産業省、厚生労働省および日本健康会議が共同で特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する「健康経営優良法人 2021」に選定されました。

## 健康都市活動支援機構と共同で自治体向け 地域データヘルスシステムの標準化を目指したシステム開発を開始

電子健康手帳サービス(PHR):**情報共有システム** **基本構想**

システム画面<TOP画面>

**本人**

健康太郎さん  
この部署の管理者

本人が同意した健康等専門職を自分の部署に招待する

**保健専門職**  
・医療職

- 保健師
- 管理栄養士
- 運動指導士
- かかりつけ医師
- 薬剤師

本人状態の変化がわかる利用者  
部屋トップ画面のタブ表示

本人ごとの定型化された連携情報

- 基礎疾患
- 健診結果
- がん検診
- レセプト
- お薬手帳
- カレンダー

毎月の変化を共有するヘルスケアレポート

- 体重・腹囲
- 歩数/活動量
- 食事・栄養
- 口腔ケア
- フレイルスコア
- 認知機能



自治体における効果的かつ効率的な健康づくりを支援するため、科学的な根拠を踏まえたデータを保健医療関係者が共同で活用できる標準的なシステムの普及を目的とした自治体向け地域データヘルスシステムの開発を開始いたしました。

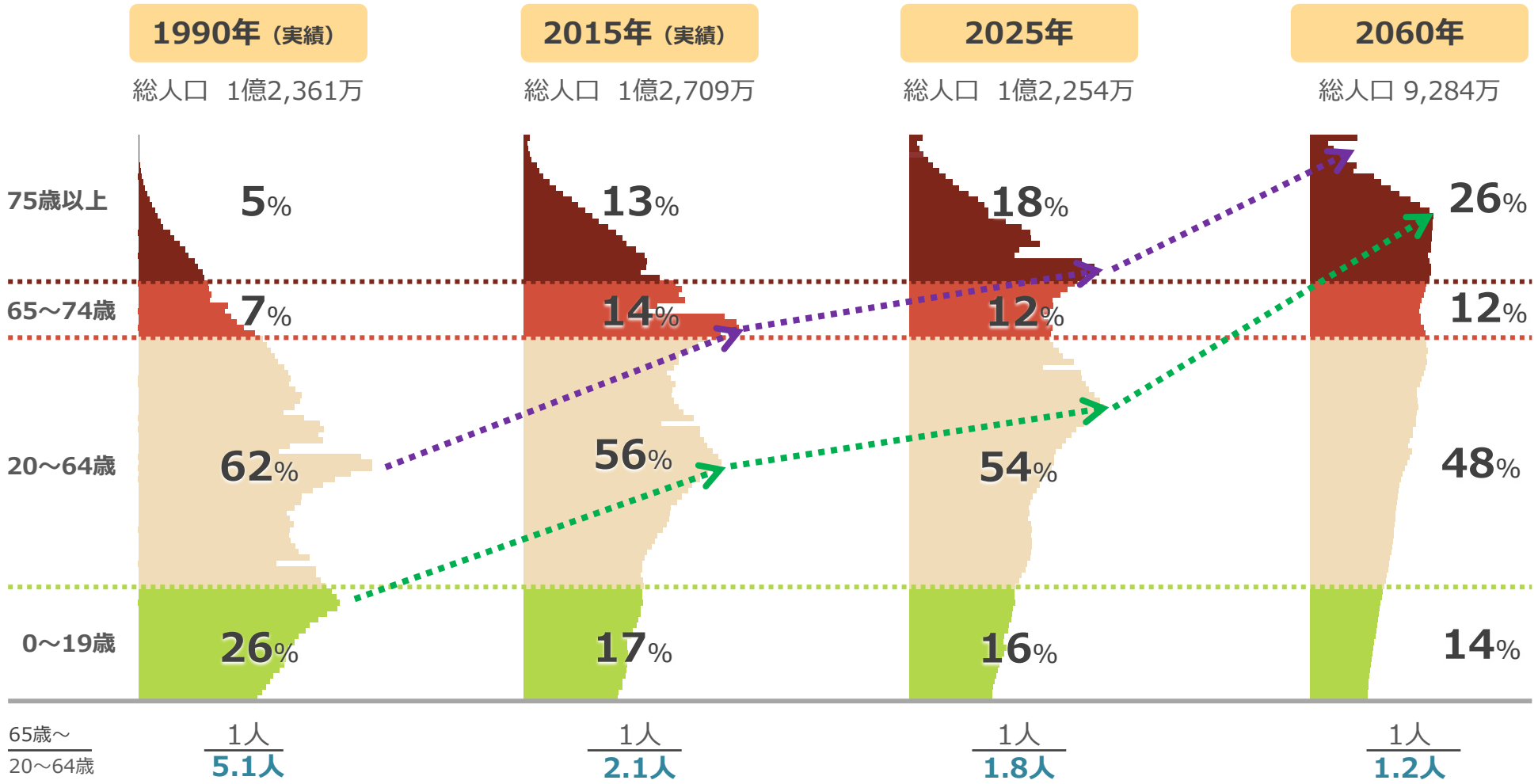
## 4. 成長戦略



# 4-1.医療・介護業界の市場規模

## 日本の人口ピラミッドの変化

日本の人口構造の変化を見ると、2015年現在1人の高齢者を2.1人で支えている社会構造になっており、少子高齢化が一層進行する2060年には1人の高齢者を1.2人で支える社会構造になると想定



出典：国立社会保障・人口問題研究所「人口ピラミッド」（1965～2015年：国税調査、2020年以降：「日本の将来推計人口/平成29年推計」）

# 4-2.医療・介護業界の市場規模

75歳以上になると要介護の認定を受ける人の割合が大きく上昇する。今後、日本の総人口が減少に転じていくなか、高齢者（特に75歳以上の高齢者）の占める割合は増加していくことが想定されている。2025年に団塊の世代が75歳となり、社会保障給付費は2012年度の109.5兆円(GDP比22.8%)から2025年度の148.9兆円(GDP比24.4%)へ増加、さらに、医療介護分の社会保障給付費の将来推計は2012年の43.5兆円から2025年には73.8兆円までに膨らむ見通しとなっている。

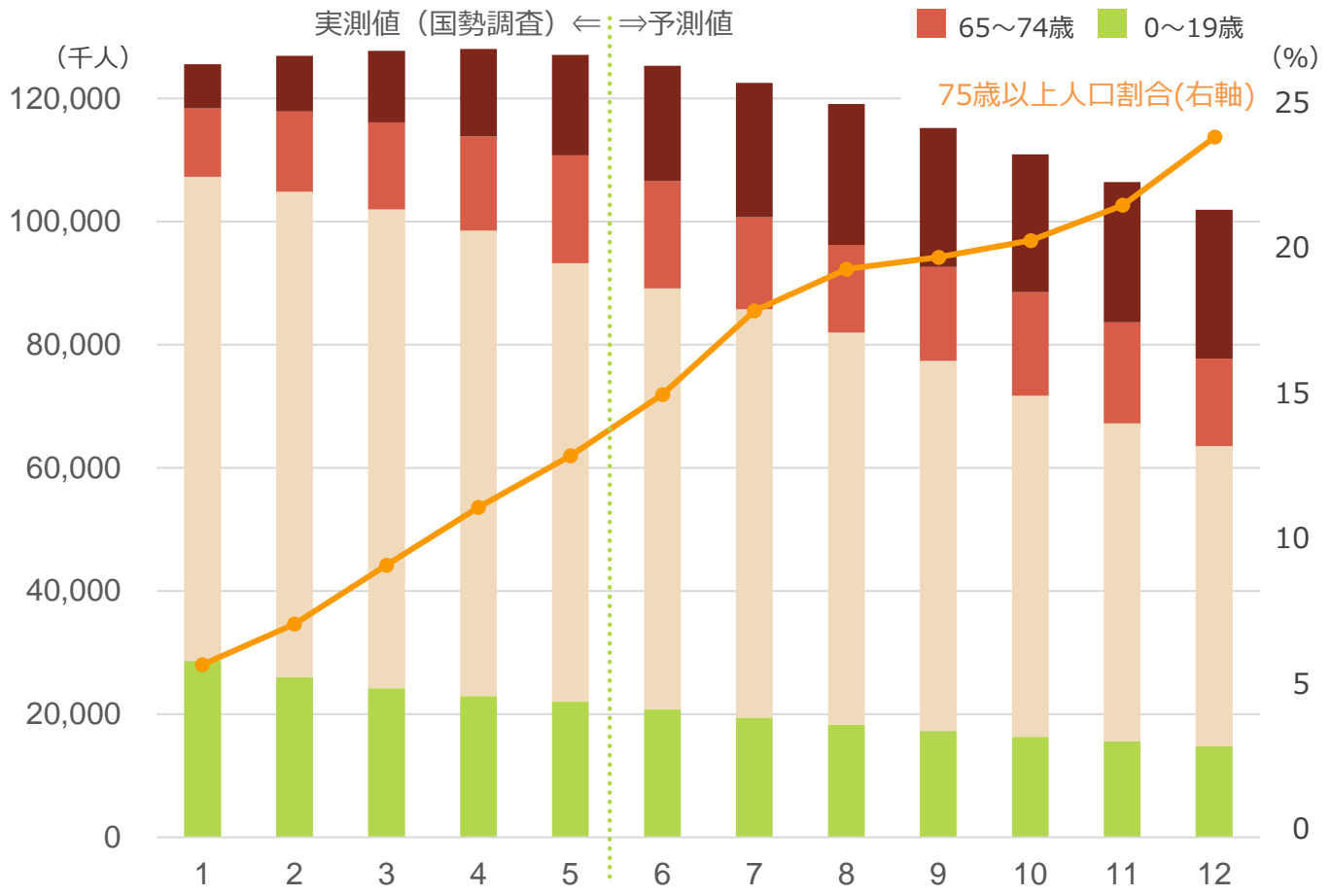
## 要介護等認定の状況

65～74歳	
要支援	要介護
233 (1.3%)	504 (2.9%)
75歳以上	
要支援	要介護
<b>1,493</b> <b>(8.6%)</b>	<b>4,052</b> <b>(23.3%)</b>

単位：千人

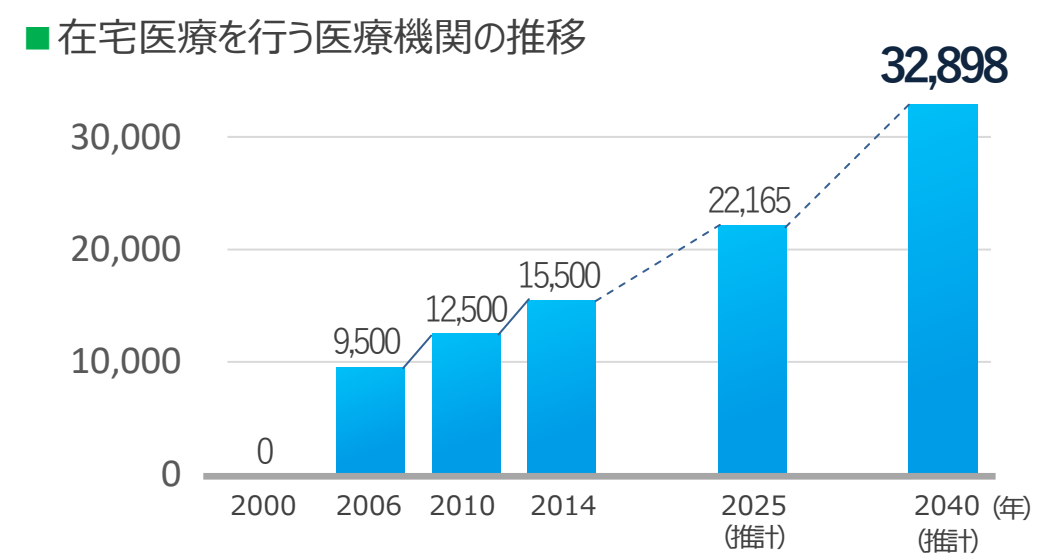
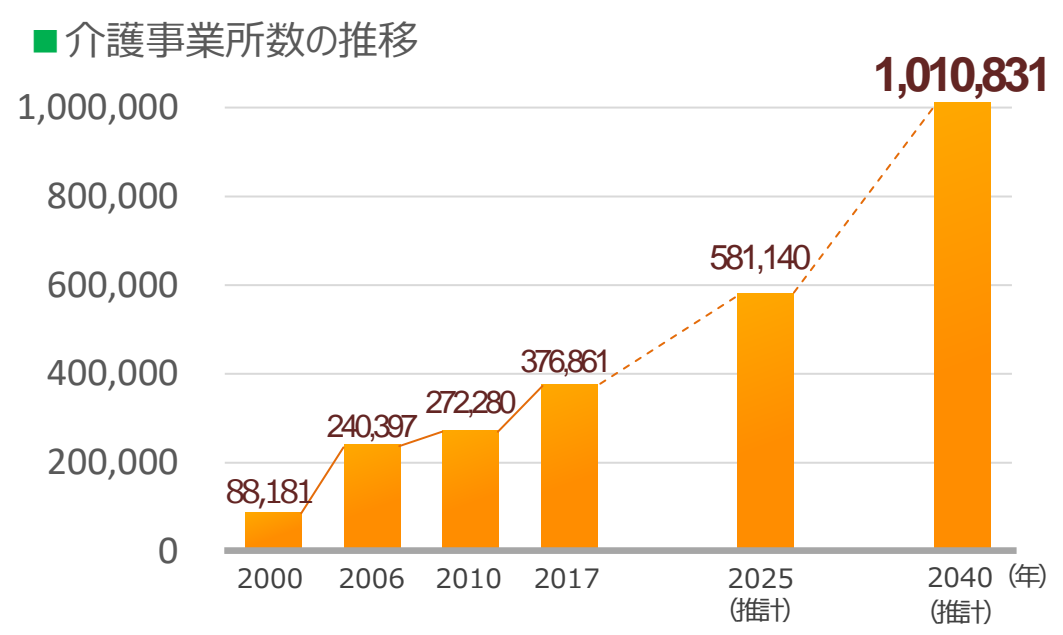
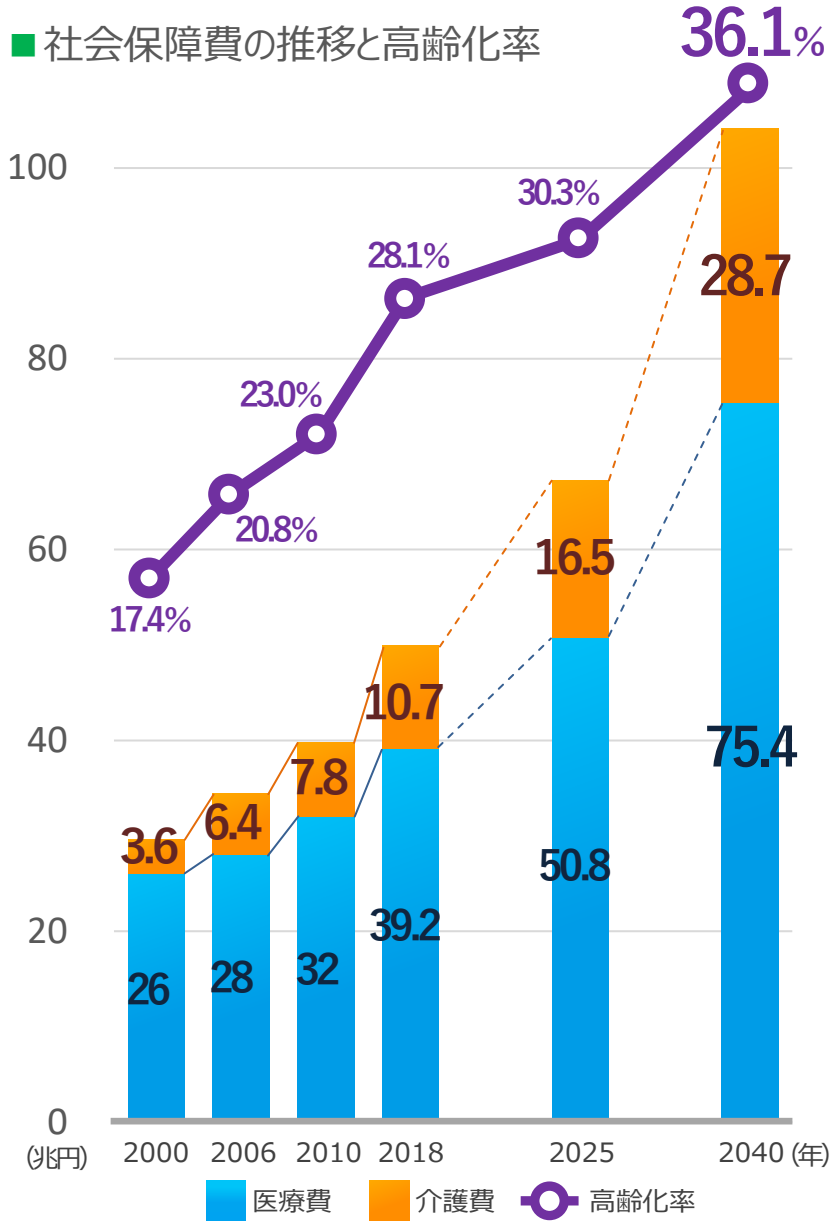
出典：内閣府「令和2年版高齢社会白書」

## 今後の年齢階級別人口の推計



出典：国立社会保障・人口問題研究所「人口ピラミッド」（1965～2015年：国勢調査、2020年以降：「日本の将来推計人口/平成29年推計」）

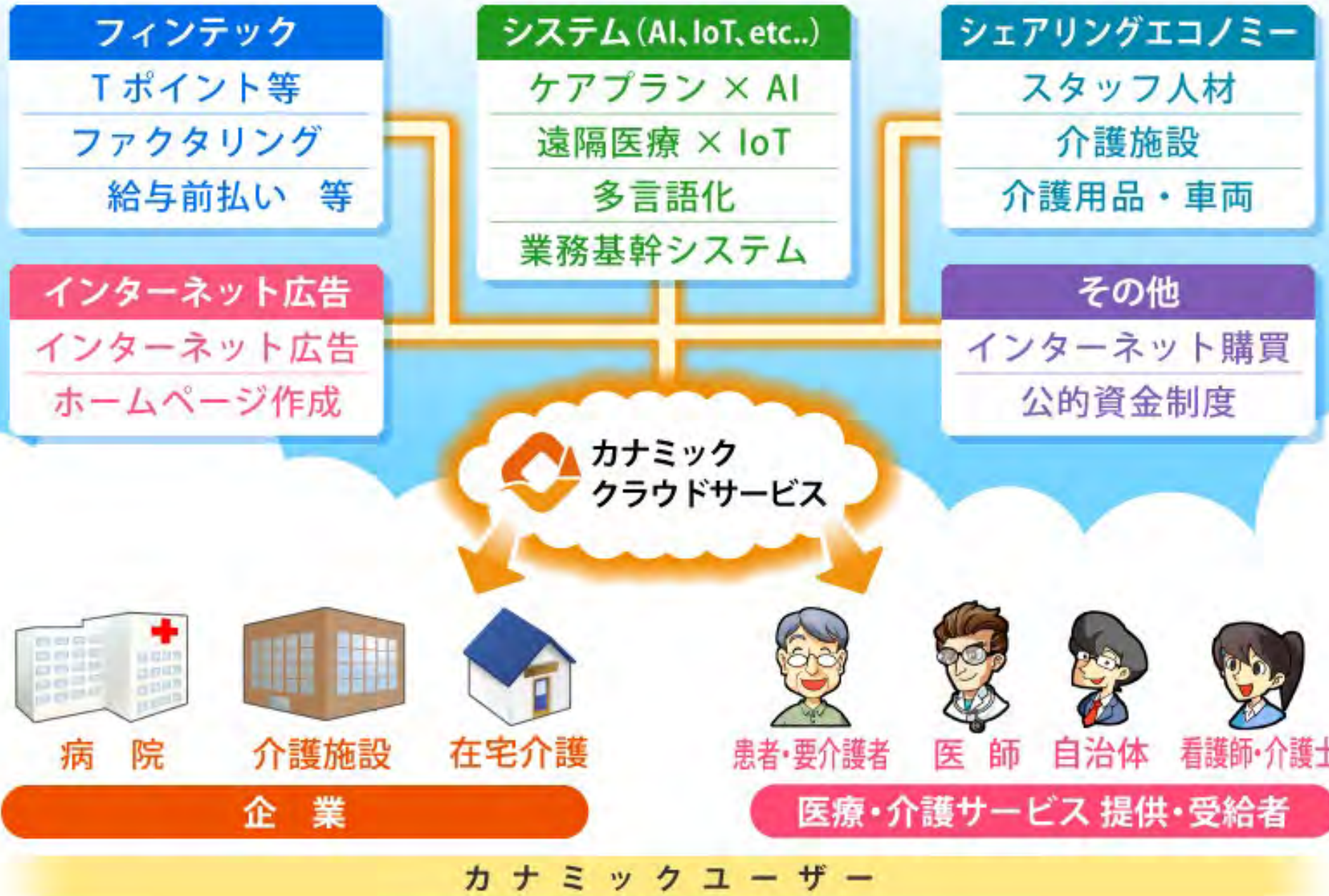
# 4-3.医療・介護業界の市場規模



出典：厚生労働省、財務省、内閣府、総務省資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年、2040年数値は社会保障費から推計。社会保障費の2025年、2040年数値は「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。



# 4-4.成長戦略 –プラットフォーム化–



# 4-5.成長戦略 –プラットフォームIoT連携–



データ活用・連携



自動連動で便利  
情報共有が簡単  
効率UPで時間短縮

— 実証フィールド —

- 株式会社 礎
- 株式会社 リーイ
- 学研 Cocolump
- 介護の長谷川 イリーゼ
- ZENKOUKAI 株式会社 エスケアメイト

**睡眠・みまもり**  
睡眠の時間や質、目覚め気分、離床、室内温度、湿度、照度、在室有無等を検知

**食事・服薬・排泄**  
排泄（便・尿）に関する時刻や回数、また食事の摂取量やカロリー、食事時間、水分補給、服薬の有無を検知

**バイタル**  
体温、血圧、脈拍、血中酸素飽和度等を測定し、記録へ連動

**活動量**  
移動の方法、時間、頻度、消費カロリー、内臓脂肪等を検知



総務省 平成28年度補正事業  
「IoTサービス創出支援事業」  
におけるカナミックの取り組み

# 4-6.成長戦略 –テレビ会議システム–

## 平成30年度介護報酬改定にて 「ICTを活用したリハビリテーション会議への参加」

リハビリテーション会議への医師の参加について、テレビ電話等を活用が推奨された

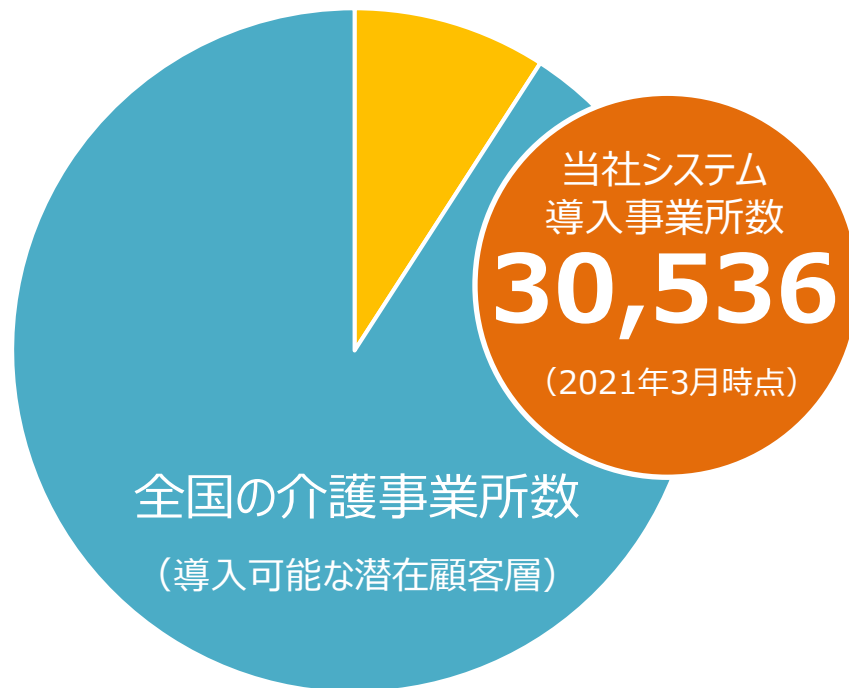


テレビ会議機能で、よりリアルな多職種連携、遠隔診療やICTを活用した会議にも活用

出典：社保審－介護給付費分科会「平成30年度介護報酬改定の主な事項について」

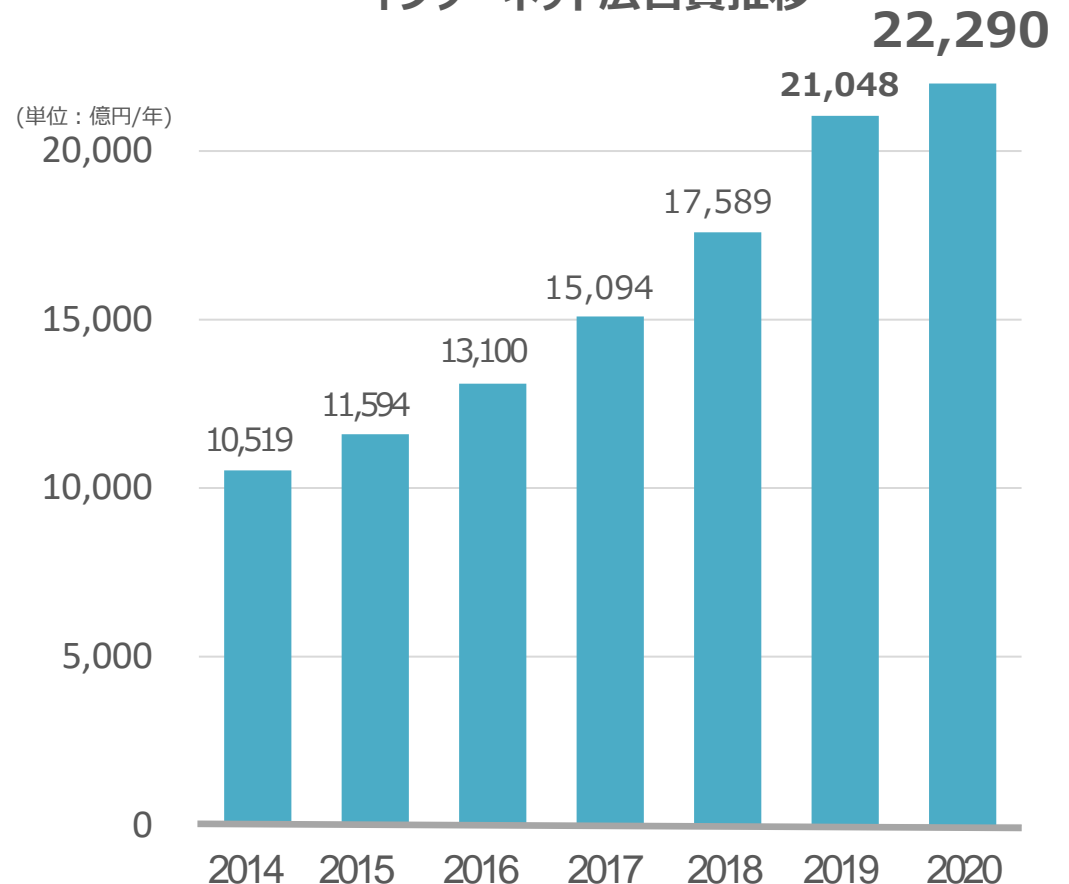
## 各事業領域に大きな成長余地

### 業務システムの成長余地イメージ



当社の導入先は全国の  
介護事業所の約10%です。

### インターネット広告費推移



出典：株式会社電通「2020年 日本の広告費」

コロナ禍で広告費全体は9年ぶりのマイナス成長の中  
インターネット広告費のみ増加。

カナミッククラウドサービスの各種サービスが相乗効果を出しながら成長

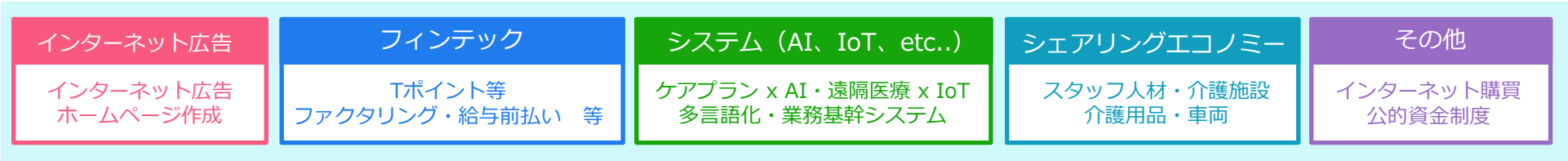


## 5. 事業概要とビジネスモデル



KANAMIC NETWORK

# 5-1. 私たちの目指すところ



プラットフォームサービス

行政・医療・介護

行政・保育・健診

医療介護連携

子育て支援



介護離職ゼロ

子育て支援

CCRC

負担軽減  
社会参加促進

地方創生による  
地域活性化

若者が働きやすい  
まちづくり



医療・介護・子育ての「多世代包括ケア」

# 5-2. 医療介護クラウドサービス

## 2階層

### 情報共有システムは、地域全体に面で導入

※他にも多数の機能がございます

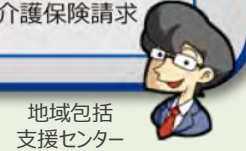
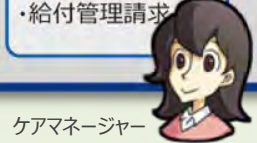
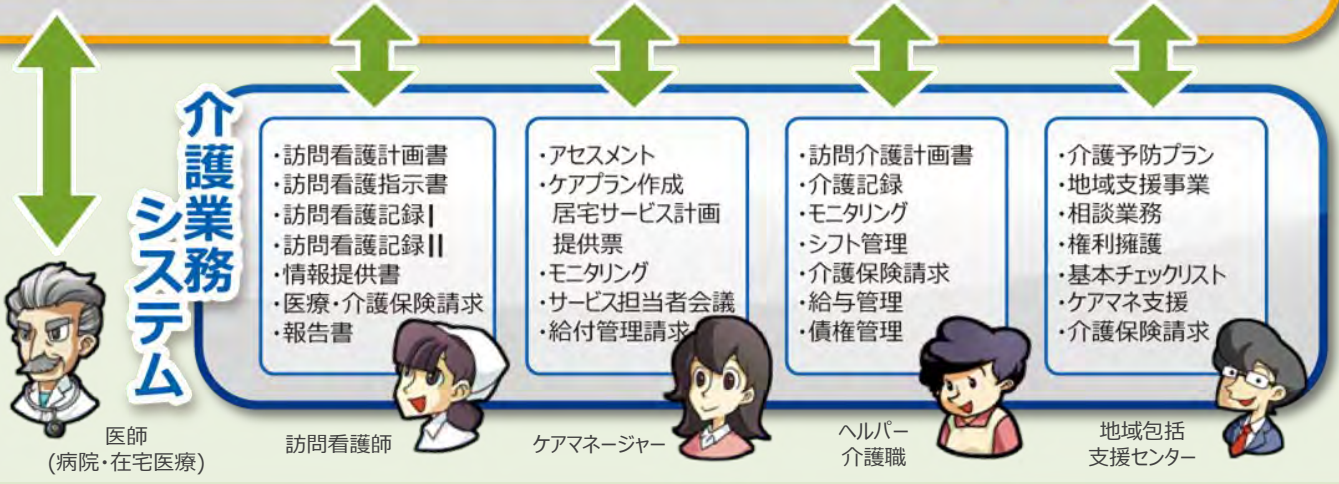
**【有料対象顧客】**

- ・自治体
- ・地域包括支援センター
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医



**【有料対象顧客】**

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者



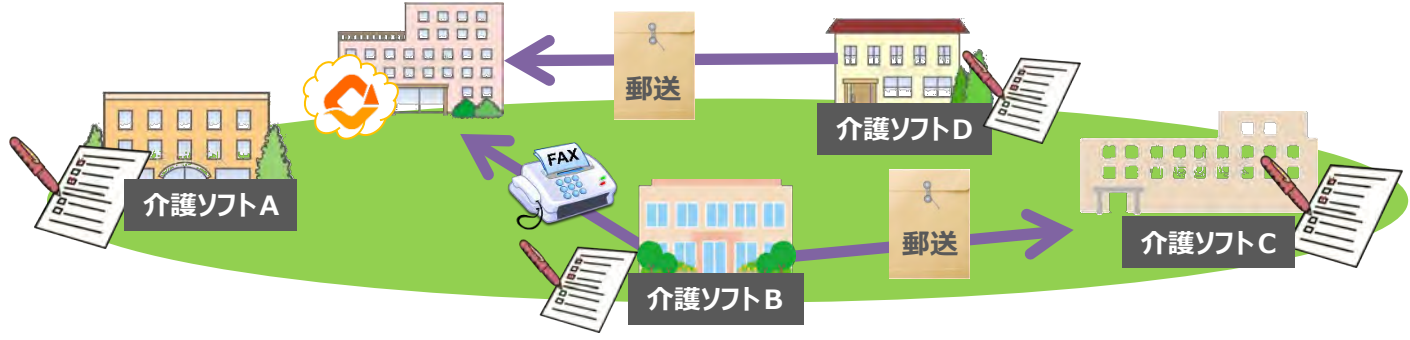
## 1階層

### 介護業務システムは、法人・事業所ごとに導入



### STEP.1

情報共有SYSがない状態。  
バラバラの介護業務システム  
導入はあり、情報共有は郵  
送・FAXを利用。



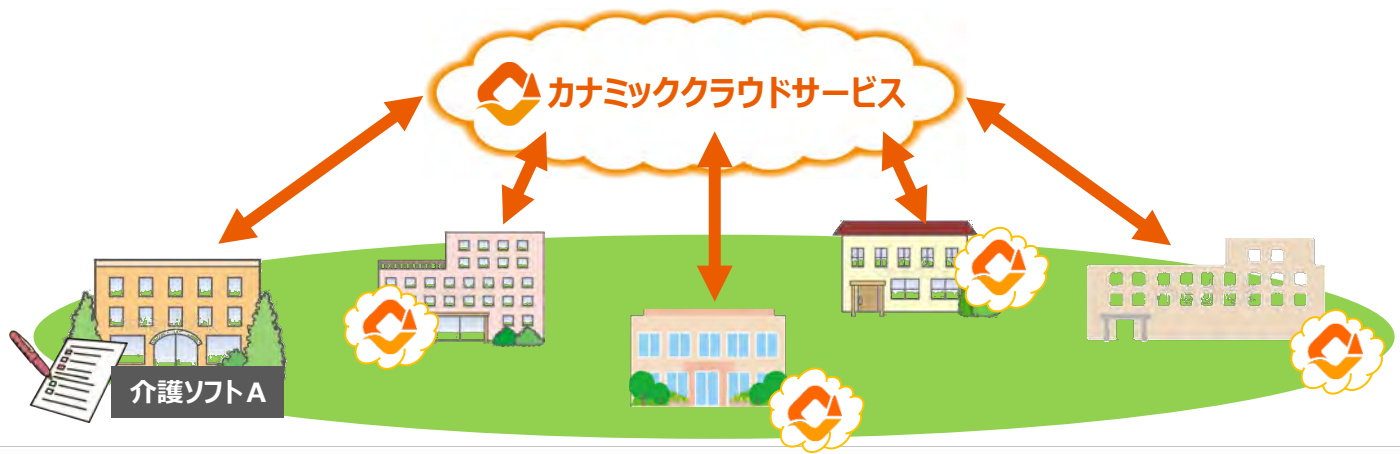
### STEP.2

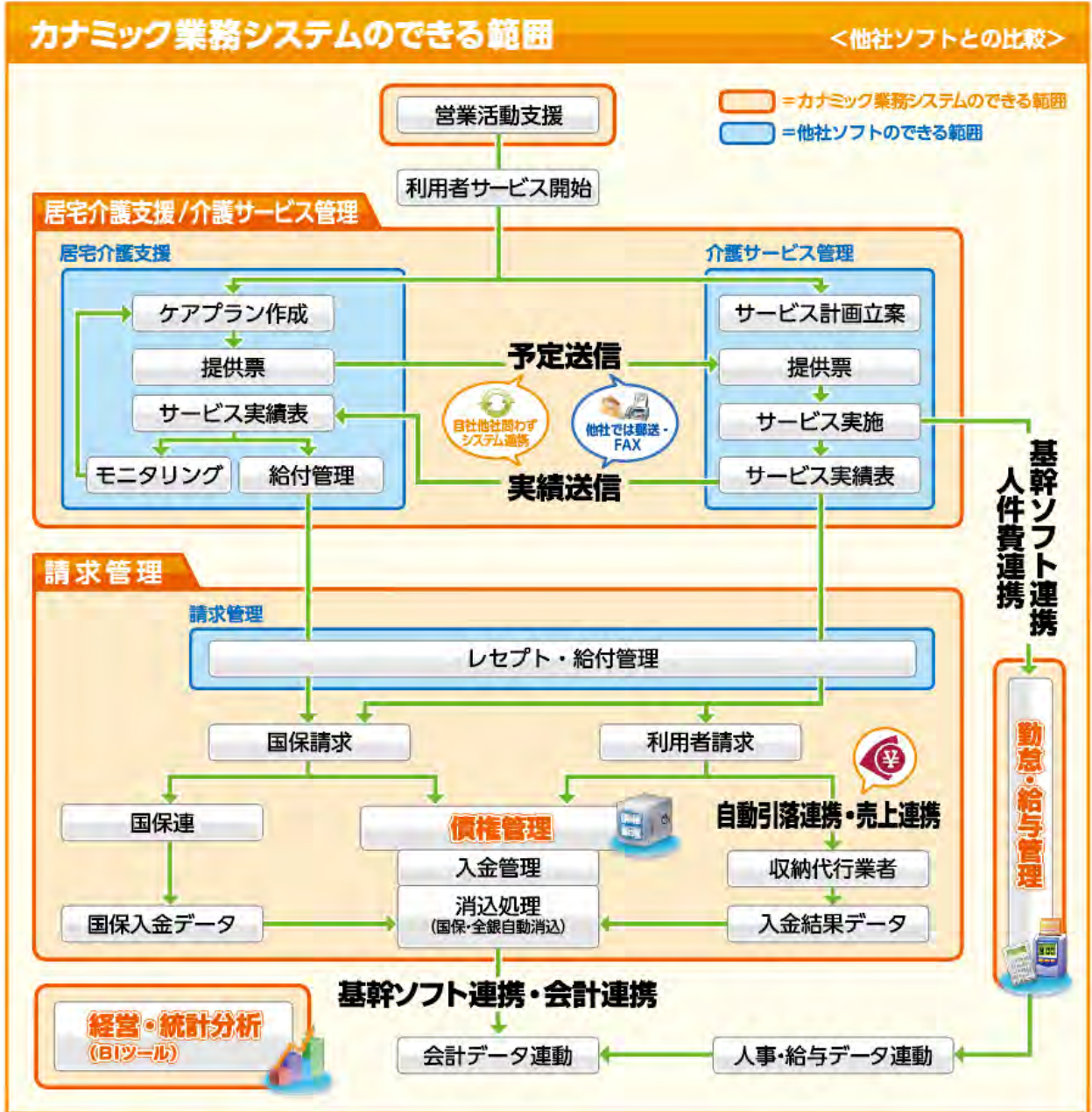
地域全体の情報共有に  
カナミック（2階）が導入され、  
情報共有が円滑になるが  
現場は紙運用が残る。



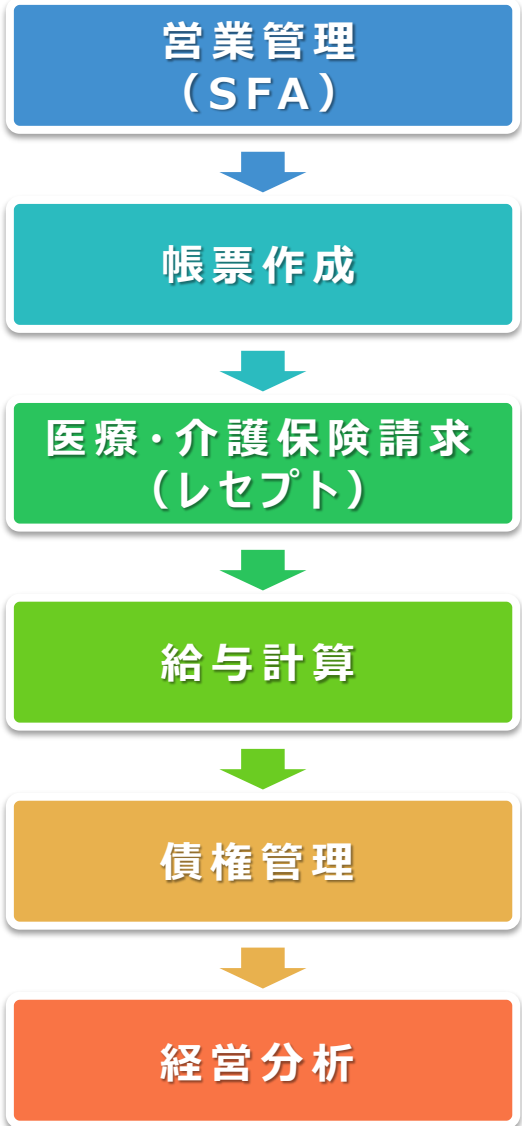
### STEP.3

介護業務システム（1階）を  
カナミッククラウドにすると、  
介護の現場の事務業務が  
効率化されてペーパーレス化が  
進む。





介護事業経営を支える  
クラウドERP



### システム画面 <TOP画面>

患者ごとに  
部屋を作成

- 自治体
- 医師会
- 中核病院
- 在宅医

2階層: 管理者

管理者より招待された患者の担当関係者のみ部屋に入れる

**TRITRUS** ログイン

サンプル事業所のケアマネ 花子さん こんにちは。

コミュニティ

- マイページ
- 参加コミュニティ一覧
- 介護カナさんの部屋

前の画面へ戻る

介護カナさんの部屋

本人家族招待  
[利用者情報の名寄せ]

この部屋の管理者

サンプル事業所  
ケアマネ 花子  
⇒管理者機能

参加者

- サンプル事業所  
ケアマネ 花子 主担当者
- 栄養士 和子 副担当者
- ヘルパー 千恵子 主担当者
- ヘルパー 次郎 主担当者
- サンプル居宅介護支援事業  
ケアマネ 幸子

説明・確認事項	基本情報・地図	住宅情報	家族情報	医療情報	介護情報
身体・生活	認知・精神	社会	温度板	食事・排泄	備考

上の項目をクリックして表示・非表示できます→

■ 血圧(上) ■ 血圧(下) ■ 体温 ■ 脈拍 ■ SpO2

項目	12/15 0:00	12/16 0:00	12/17 0:00	12/18 0:00	12/19 0:00	12/20 0:00	12/21 0:00	12/22 0:00
血圧(上)	142	136	153	144	153	144	147	153
血圧(下)	99	98	99	100	99	99	98	99
体温	37.3	37.0	36.6	37.3	37.0	36.6	37.3	37.0
脈拍	99	98	99	100	99	99	98	99
SpO2	99	98	99	100	99	99	98	99

過去の記録を見る

フェイスシート 新規作成 2013/02/15

サービス カレンダー 2013/02/06

おやすみ手帳 2013/02/15

アセスメント (認定調査票) 2013/02/15

訪問口歴ケア チェックシート 2013/01/23

データフォルダ 2013/07/23

タイムライン

ケアレポート

新しくトピックをつくる

トピック	書込数(未読数)	最終更新日
利用者情報共有板	>>見る 3(未2)	2012/2/16 11:07
重要! 蕎麦アレルギーについて	>>見る 3(未1)	2010/7/14 18:35

患者状態の  
変化がわかる  
患者部屋  
トップ画面の  
タブ表示

患者ごとの  
定型化された  
連携情報

- フェイスシート (連携基本情報)
- カレンダー (関係者予定)
- お薬手帳 (薬剤情報共有)

日々の変化を共有  
するケアレポート

- 患者情報シート
- 連絡帳
- ケアプラン
- バイタル情報
- 食事・水分、排泄
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書 等

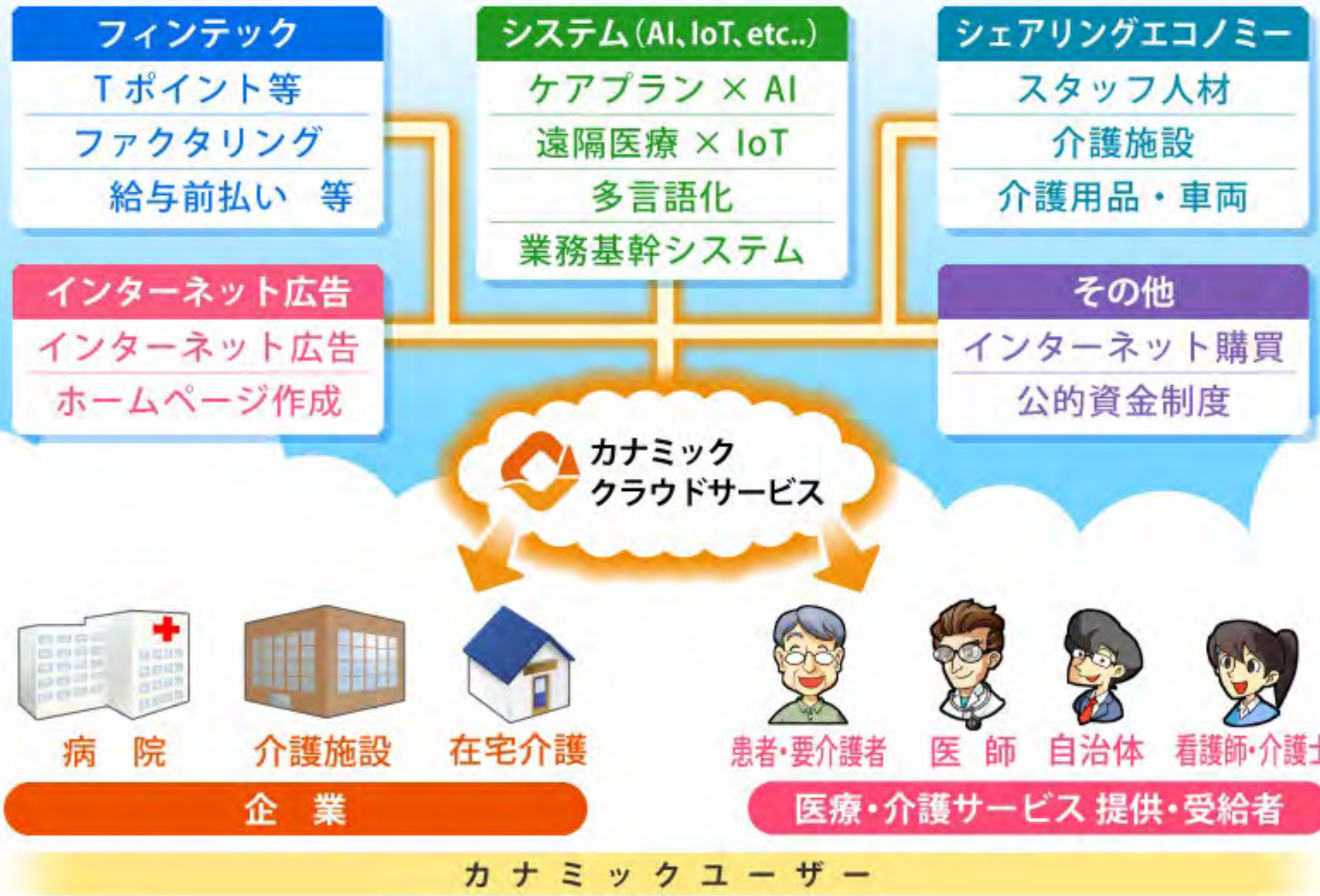
# 5-6.子育て支援システム

地方創生事業等にて活用

- ・自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ママ友ネットワークのSNS機能など

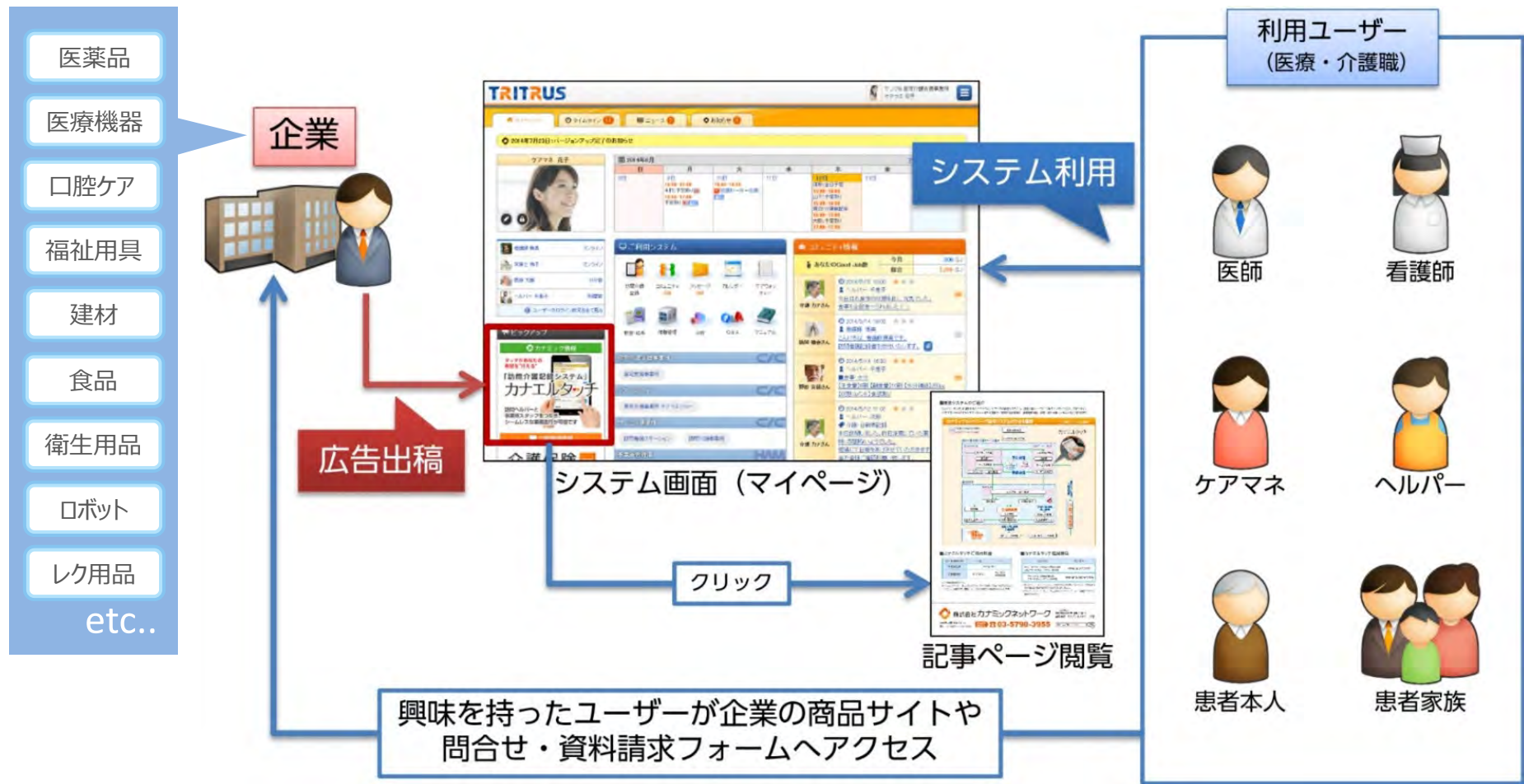


# 5-7.プラットフォーム化による収益拡大



# 5-8.コンテンツサービス

## 医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



**インターネット広告**

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

**ユーザー会参加**

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

**Webアンケート**

- 商品マーケティング
- 市場調査

**サンプル試供品配布**

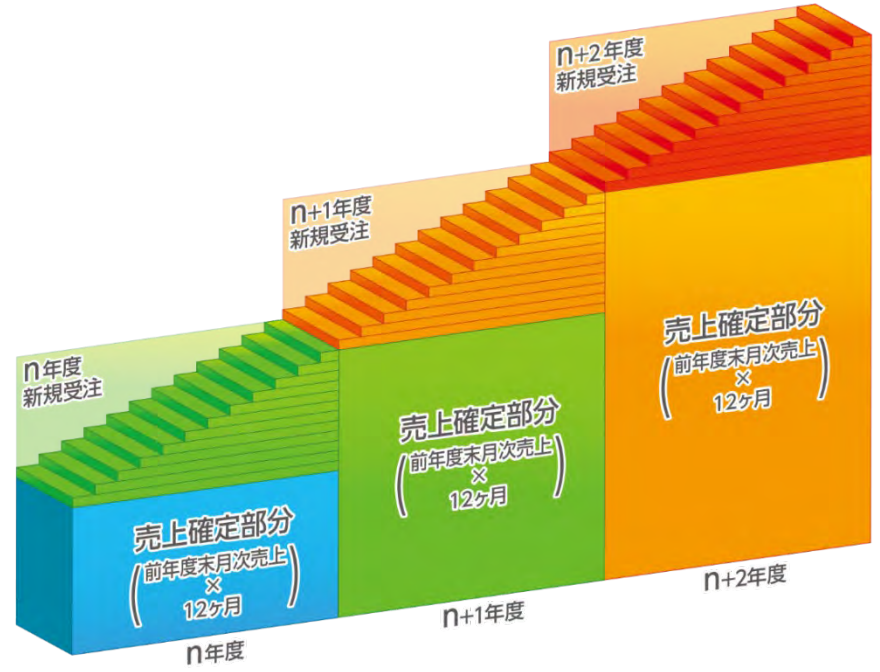
- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

## 6. 当社の強み

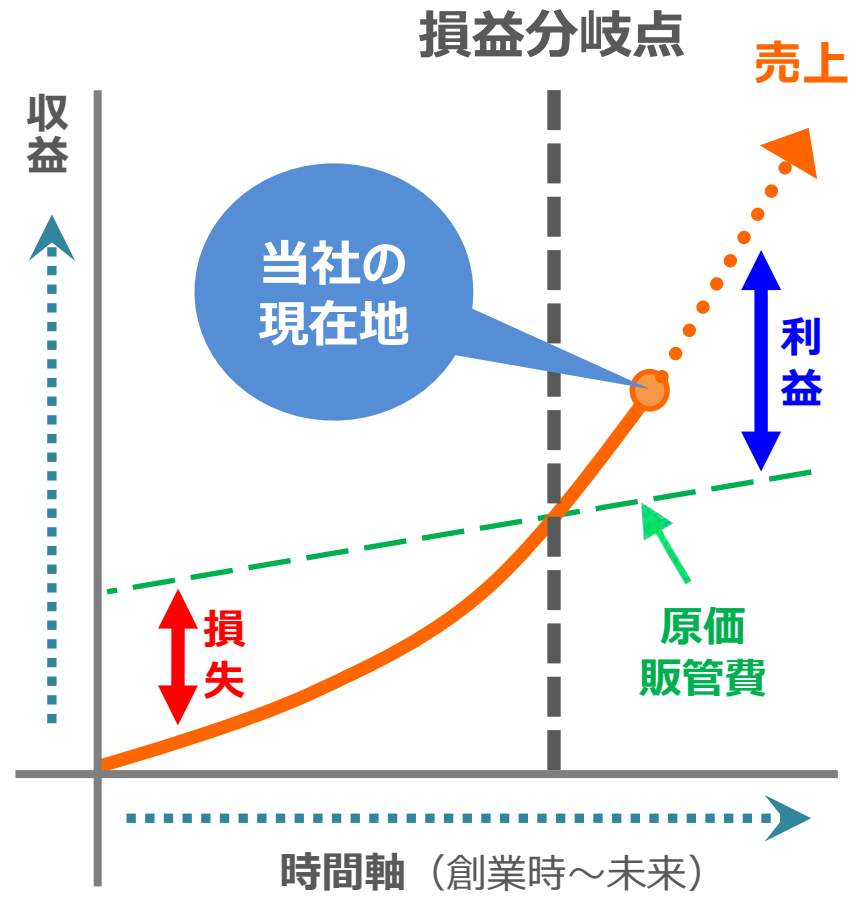
# 6-1.ストックビジネスの収益構造

現在、クラウドサービスの販売を主軸としておりますので、ストックビジネスであり、在庫等が無く高い収益性を実現しています。

## ■ ストックビジネス



## ■ 当社のステージ





# 6-2. 東京大学と共同研究「柏モデル」(都市型モデル)

弊社の医療介護連携のクラウドは、東京大学高齢社会総合研究機構との共同研究により開発され、地域包括ケアの柏モデルの中で作り上げられてきました。



## 研究会が目指すまちの姿について

### 地域包括ケアシステムを実現させるために・・・

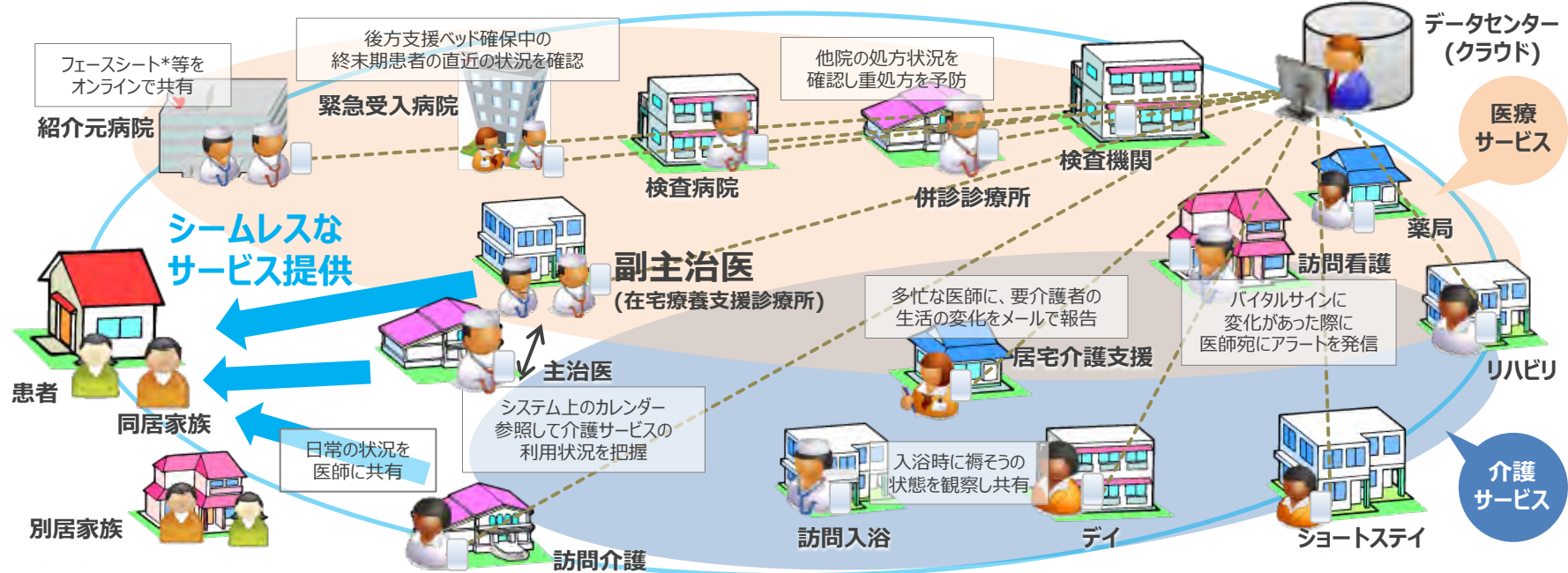
- ① 在宅医療を推進するシステムの構築
- ② 訪問看護の充実(24時間訪問看護の体制整備)
- ③ 介護サービスの充実(24時間短時間・巡回型介護の体制整備)
- ④ サービス付き高齢者向け住宅の整備

### 高齢者の生きがい就労を実現させるために・・・

- ① 休耕地農業，ミニ野菜工場，屋上農園
- ② 保育サービスの向上、子育て支援センターの創設、子供の居場所の確保
- ③ 生活支援サービス
- ④ コミュニティ食堂及び配食サービスの実施といった地域の食を支えるサービス

### 情報共有システムの構築

機関やサービス種別を越えた情報共有のシステムを構築し在宅医療・ケアに関わる多職種チーム形成を容易にする

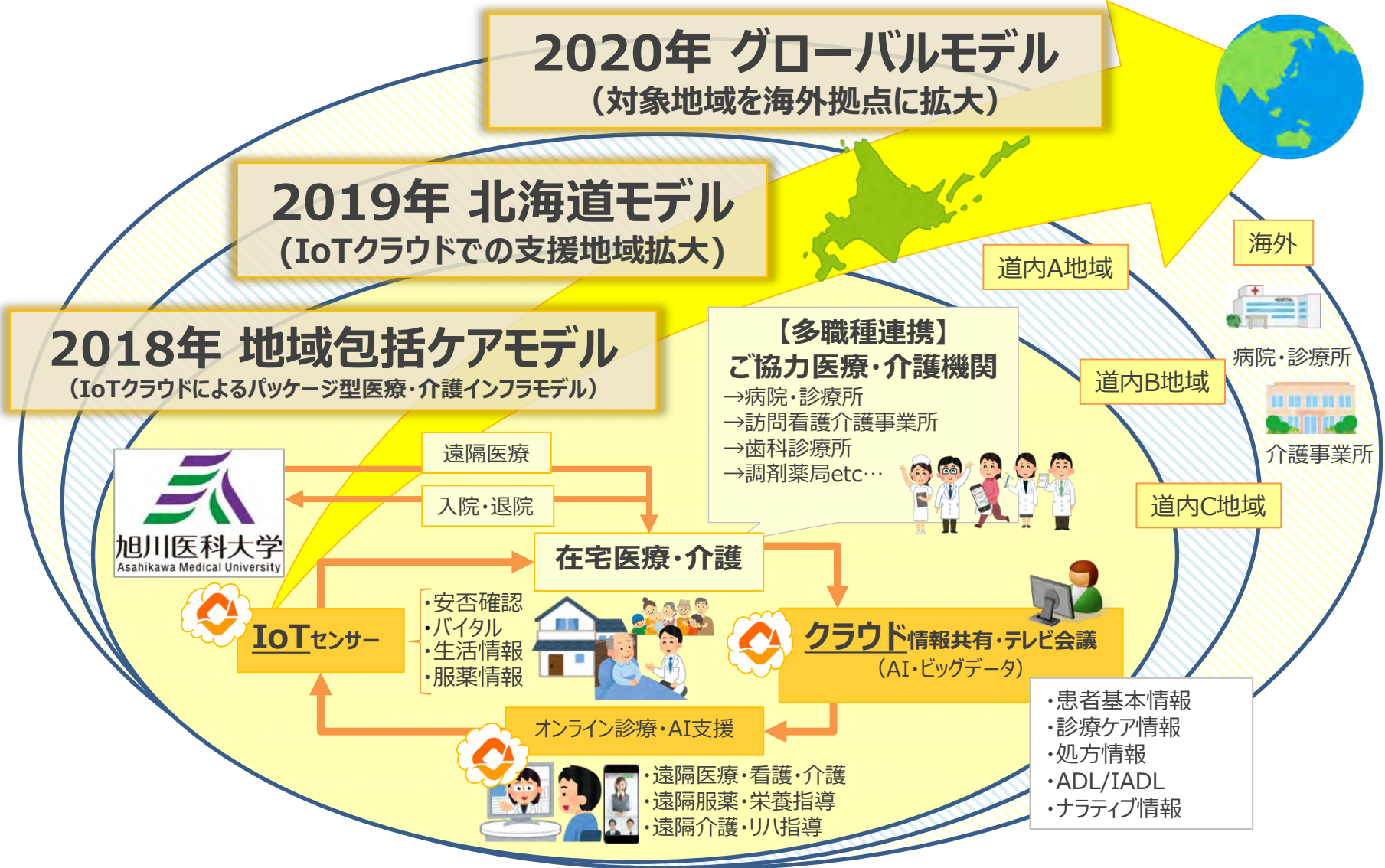


フェースシートは、千葉県地域生活連携シート等に準拠

出典：柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会「長寿社会のまちづくり」

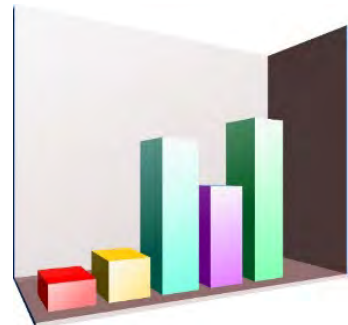
# 6-3. 旭川医科大学との共同研究（地方型モデル）

国立大学法人 旭川医科大学に共同研究講座設置し「IoT クラウド利用のグローバルモデル構築」を目指します。当社は、本研究に必要な遠隔医療・看護支援等に関する、新たな情報共有項目や支援システムに関する研究開発の役割等を担います。



# 6-4.ビッグデータ・IoT・AI

地域連携・業務のビッグデータから各種分析を行い、データを活用し優良な医療介護サービスを支えるAI化を目指します。



医療介護連携

子育て支援



本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。